

本学家政学部生活デザイン学科の地域支援デザイン活動の一つとして、本学とUR都市再生機構との連携プロジェクトである『団地の住まい方デザイン提案』について紹介します。

これは、生活デザイン学科佐久間研究室のゼミメンバー9人で行ったUR都市再生機構との連携プロジェクトで、福岡県遠賀郡水巻町にあるUR梅ノ木団地既存の2DK、3DKの住戸に対して、若者や子育て世代の居住促進のための住まい方をデザイン提案しました。



UR団地における現地視察や関係者へのプレゼンテーションを通じて、2DKでは、部屋の多さを活かして自分だけの趣味や推しのインテリアを、3DKでは、UR団地の持つ、室数の多さ、和室の利活用、南北の2面開口などのポテンシャルを最大限活かした子育て世代の親子3人の団らんとプライバシーの確保をテーマに提案しました（インテリア・建具・家具・ウィンドウトリートメント等）。

また、これら学生の提案をまとめたリーフレットが制作され、今後、福岡県内のUR団地募集窓口で配布される予定です。



2025年5月1日(木) UR都市再生機構より担当者の島崎 哲氏と団地マネージャーの佐村河内義哉氏が本学を訪問され、完成したリーフレットの授与が行われました。





なお、今回の参加提案学生は、人間生活学科（現生活デザイン学科）佐久間 治研究室に所属する以下の4年生（制作時3年生）でした。

相島 由佳さん（福岡県飯塚高校出身）

安部 愛子さん（福岡県自由ヶ丘高校出身）

緒方 愛奈さん（福岡県小倉南高校出身）

柴原 美空さん（福岡県自由ヶ丘高校出身）

田原 京香さん（鹿児島県鹿屋中央高校出身）

樋口 皓子さん（福岡県自由ヶ丘高校出身）

堀内 伊純さん（福岡県星琳高校出身）

森下 光希さん（福岡県自由ヶ丘高校出身）

山内 歩夏さん（宮崎県延岡星雲高校出身）